

新八戸市体育館整備等事業 今後の見通しについて

現在、PFI事業の実施に向けて検討を進めている新八戸市体育館整備等事業について、全国的な建設事業費高騰の中、事業を着実に進めるために必要な精査をすることとしたもの。

1 現状

- ・近年、社会経済状況において地方自治体の財政状況が厳しくなる中、全国では大規模公共施設等の建設事業において入札不調が相次ぐなど、市場における建設費の高騰が続いている状況である。
- ・本事業においても、令和5年度の基本計画策定時から現時点で2割以上、建設費の高騰が見込まれ、今後もさらに上昇が続くと推察されることから、市の財政負担を十分に考慮した上で、事業を進める必要がある。

2 今後の見通し

- ・現在公表しているPFI事業スケジュールでは、施設整備期間を令和8年度から5年と設定しており、このまま建設費の高騰が続いた場合には、市の負担額が当初想定していた以上となることが懸念されることから、総事業費を圧縮するとともに、単年度においても過度な財政負担とならないよう事業費を平準化する方策等を検討する必要がある。
- ・このことから、令和7年度に予定していた事業スケジュール等について精査を行い、令和8年度内の事業着手に向けて着実に進める。

参考 現在の公表スケジュール（令和7年度）

内容	時期
実施方針の公表	令和7年10月
特定事業の選定・公表	令和7年11月
債務負担行為の設定	令和7年12月
募集要項等の公表	令和7年12月
参加表明書の受付	令和8年2月



事業スケジュール等の精査



事業の着実な推進
(令和8年度内事業着手)